

令和3年砺波市教育委員会第4回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和3年4月27日(火) 午前10時20分～午前11時10分
開催場所 砺波市役所(東別館) 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、小櫻 豊人、信田 千春

3 会議に出席した者の氏名

構 富士雄(事務局長)、横山 昌彦(事務局次長(こども課長))、河合 実(教育総務課長・施設課長)、三井 康司(生涯学習・スポーツ課長)、竹田 新(教育センター所長)、丹羽 範夫(小中学校長会長)、林 恵子(保育所・認定こども園・幼稚園長代表)、肥田 啓生(教育総務課主幹)、尾山 薫(教育総務課庶務係主査)

4 会議に付した事項

(1) 前回議事録の承認

(2) 教育長報告

- ・令和3年第2回砺波市議会臨時会について
- ・事務局について(教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課)

(3) 議事

ア 議決事項

- ・議案第15号・・・砺波市議会の議決を経るべき議案について

イ 報告事項等

- ・報告5・・・庄川地域保育施設民営化引受法人選定委員会設置要綱の制定について
- ・報告6・・・砺波市芸術・文化大会出場激励金交付要綱の制定について
- ・報告7・・・砺波市立公民館長及び主事の任命について
- ・報告8・・・砺波市スポーツ推進審議会委員の任命について
- ・その他・・・教育関係機関所管事項について
(教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園)

5 会議の要旨

事務局長
教育長

開会にあたり4/1から着任の白江教育長の紹介をする。
令和3年砺波市教育委員会第4回定例会の開会を宣言する。
4月から教育長に着任し、前教育長が積み重ねてこられた実績を踏まえ、皆様の力を借りながら砺波市教育の更なる発展に努めてまいりたい。また、現場の声に耳をかたむけ市の教育面でバランス感覚を大切に努めたい。子供たちが自ら考え判断し仲間と協力する力が必要である。それには学校、家庭、地域の連携が大切で、市の教育委員会は3者等の考えが共有できるように支援する努めがあると思う。微力ではあるが努めてまいりたい。続いて、前回議事録の承認

| | |
|-------------|---|
| | について諮る。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 事務局長 | 4月1日付人事異動により出席者の変更があるため紹介する。 |
| 教育長 | 第3回定例会から今日までの行事等報告を求める。 |
| 事務局長 | <令和3年第2回砺波市議会臨時会における教育委員会所管分の概要について説明> |
| 教育総務課長 | <教育総務課所管分の事業について報告・説明> |
| こども課長 | <こども課所管分の事業について報告・説明> |
| 生涯学習・スポーツ課長 | <生涯学習・スポーツ課所管分の事業、並びに図書館の事業について報告・説明> |
| 教育長 | ここまでで質問はあるか。 |
| 齋藤教育委員 | 5/20の適応指導教室運営委員会の中止はコロナウイルス感染防止からのことか。 |
| 教育センター所長 | そのとおりで、書面にて対応する予定。 |
| 小櫻教育委員 | 4/22の庄川美術館等あり方検討委員会では、どのような意見が出たか。 |
| 生涯学習・スポーツ課長 | 庄川水資料館の資料については庄川地域にて保存する方向で、庄川美術館については中学生が清流展を行っているので継続して欲しいとの意見が出た。また、収蔵庫が狭いということで検討して欲しい要望もあった。 |
| 教育長 | 議事に進む。 |
| 教育総務課長 | <議案第15号 砺波市議会の議決を経るべき議案について説明> |
| 教育長 | ここで質問はあるか。 |
| 事務局長 | 議案第15号について、5月の砺波市議会臨時会にて提案することを補足説明する。 |
| 教育委員 | 質問なし。 |
| 教育長 | 可決された。 |
| | 報告5から8について説明をいただきたい。 |
| こども課長 | <報告5 庄川地域保育施設民営化引受法人選定委員会設置要綱の制定について説明> |
| 生涯学習・スポーツ課長 | <報告6 砺波市芸術・文化大会出場激励金交付要綱の制定について説明> |
| | <報告7 砺波市立公民館長及び主事の任命について説明> |
| | <報告8 砺波市スポーツ推進審議会委員の任命について説明> |
| 教育長 | ここまでで質問はあるか。 |
| 齋藤教育委員 | 芸術・文化大会出場激励金は今までなかったのか。 |
| 生涯学習・スポーツ課長 | なかったため今回要綱を定めた。 |
| 教育長 | 報告について質問などはないか、承認してよろしいか。 |
| 教育委員 | 異議なし。 |
| 教育長 | 承認された。 |
| | 次に、教育関係機関からの報告を求める。 |
| 教育センター所長 | <教育センター所管事項について報告・説明> |

| | |
|------------------|--|
| 小中学校長会長 | <小学校・中学校所管事項について報告・説明> |
| 保育所・認定こども園・幼稚園代長 | <保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明> |
| 教育長 | ここまでで質問はないか。 |
| 林職務代理者 | タブレットの使用のことについて、各学校の先生方の横の繋がりはあるのか。使い方についての研修会を開催してはどうか。 |
| 教育センター所長 | I C T兼任研修会を今後実施する。参加者を各学校から出してもらい、毎月1回ビデオ会議にて座談会を行う。 |
| 教育長 | 各担当の悩みなどをオンラインで話し合い、ガス抜きをすることは大切である。 |
| 林職務代理者 | 放課後児童教室のことで、最近、支援が必要な子どもたちが増えていると聞く。支援員を増やすことはできるものか。 |
| こども課長 | 運営委員会に委託しているので、そちらで協議してもらい支援員を雇用してもらうことは可能である。 |
| 齋藤教育委員 | 交通安全会議にて、庄川地区の4つの保育所の統合の話があった。通園の関係で私立のこども園でバスを出しているところはあるのか。 |
| こども課長 | 出町青葉認定こども園では3月までバスはあったが今はない。 |
| 教育長 | 意見交換にうつる。 |
| 小櫻教育委員 | 教育長の挨拶をお聞きし印象に残っていることは、現場の声を大切に、バランス感覚を大切にということ。市の教育が安心され信頼されるために2つのことを思う。「透明性を大切にしているか」「多様性がみとめられているか」ということである。 |
| 教育長 | 学校のホームページも4月から更新されていると思っている。情報を出すことが安心感につながると考えている。 |
| 小櫻教育委員 | 教育委員会の姿勢が学校にも伝わると思うので、今後の対応をお願いしたい。 |
| 齋藤教育委員 | 学校訪問研修について半日と全日の学校があるが何故か。 |
| 小中学校長会長 | 各学校の希望で決められている。 |
| 教育総務課長 | 参加については今後調整して改めて連絡する。 |
| こども課長 | 日程一覧に「実施しない」と記載があるが、これは西部教育事務所の予定であり今後は県の幼児教育センターの研修に移行することになっている。 |
| 教育長 | ほかに意見はないか。 ないようなので、次回の委員会の開催日を決めたい。 次回、令和3年第5回定例会を令和3年5月25日（火）午後1時30分から開催したい。 場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。 |
| 教育委員 | 了承。 |
| 教育長 | これで令和3年砺波市教育委員会第4回定例会の閉会を宣言する。 |